



岐阜小学校の授業参観で防災教育（DIG学習）を行います！

～岐阜市長が防災教育の現場を視察！～

概要

幼少期からの防災教育を進めることは、自然災害に関する「心構え」と「知識」を備えた個人を育成することに効果的であり、これにより、子供から家庭、さらには地域へと防災知識等が浸透していくことが期待されます。

この度は、岐阜市立岐阜小学校の授業参観において、先生と木曾川上流河川事務所職員が講師となり防災教育（DIG学習）を行い、「水害が起こったときに、自分や家族の命を守るために、どこに、どのように避難するか」を座学やグループワーク（児童・保護者混合）を通して学習します。

また、当日は岐阜市長が防災教育の現場を視察されます。

1. 開催日時 令和2年2月1日（土）8：45～10：20頃まで（2コマ）
※上記は木曾川上流河川事務所が参加する時間となります。
2. 開催場所 岐阜市立岐阜小学校
3. 対象 岐阜市立岐阜小学校 5年生（約60名）
※保護者の方にもご参加いただきます。
4. 詳細 前半：ハザードマップの見方や避難についての考え方を学びます。
後半：児童・保護者でグループに分かれて、避難所をどこにするのか、避難所まではどのルートでどうやって行くのか等を考えます。

DIGとは

「Disaster Imagination Game」（災害図上訓練）の略。

ハザードマップ等を用いて、自分たちが住んでいる地域を対象として災害時における危険箇所を地図上に示したり、身の守り方や備え方を考えたりする学習です。

5. 配布先 岐阜県政記者クラブ
6. 問合せ 木曾川上流河川事務所

保全対策官 かわぐち 川口 かずひこ 一彦

TEL 058-251-4265（防災情報課直通）

FAX 058-251-6594